

日本物理学会第 65 回年次大会 領域 10 インフォーマルミーティング議事録(案)

1. 日時 平成 22 年 3 月 21 日(土) 12 : 30-13 : 10

2. 場所 岡山大学津島キャンパス HS 会場

3. 連絡事項

3.1 次回領域代表には、格子欠陥・ナノ構造の前田副代表(現)を推薦し、理事会の承認を求める予定である。次期副代表については、誘電体分野からの推薦いただきたい。推薦された方はメールにて審議し、問題なければその方を領域 10 で推薦する。

3.2 領域運営委員(前の世話人)を各分野の IM で決めて報告していただきたい。任期は「4 月から翌年 3 月」と「10 月から翌年 9 月」に変更になっている。今回は、2010 年 10 月から 2011 年 9 月任期分。

3.3 領域 10 の Web 担当について、現在まで誘電体分野から筑波大の狩野旬さんが前代表の頃から長く担当されてきた。この Web 担当について、今後の分担の方法(分野間のローテーションの仕方、その間隔)、分担できる候補者について各分野の IM にて議論していただきたい。

関連して、格子欠陥・ナノ構造分野の領域運営委員より IM での審議の報告。Web 担当を領域代表の分野から出すことを提案。また、引き継ぎ等を考慮して領域全体で把握するために今 2 つ配布されている Web の ID を分野分 4 つ発行してもらうことを要望すること。これを受けて、野田領域代表からは、領域代表、副代表の領域から 2 名正、副の担当を選ぶ案も提案される。

3.4 若手奨励賞の審査委員を各分野で決めて推薦していただきたい。推薦、審議の方法は各分野それぞれの判断。IM で議論する場合は、今回の IM で議論していただきたい。

3.5 9 月審議分の若手奨励賞の推薦のアナウンスが 4 月~5 月に物理学会よりアナウンスされる。各分野でアナウンスしてほしい。現状の領域 10 の講演数から、若手奨励賞は領域から 2 名まで採択されると思われる。

4. 審議事項

4.1 若手奨励賞の領域 10 規定で、年齢および推薦者が審査委員の場合に関わる部分の変更について、審議。内容については、承認される。年齢規定に関して、格子欠陥・ナノ構造分野の領域運営員より、IM にて「ただし、出産、育児休暇により研究を中断するなどの事項がある場合は、その事情を考慮することができる。」という文章を明示的に入れてほしいという要望があった旨報告されたが、この内容は、他の事情を考慮することも含めて、改定案の文章で読み取れることから、改定案の文章のままとしてこのほかの文言の追加は行わない。改訂案は、文章の整理を行った後、物理学会に提出することとする。